

# 2005年6月期 決算発表総合表

2005年7月28日  
双日ホールディングス株式会社

## 決算の主要特徴点

経常利益は新事業計画に沿って順調に進捗

第1四半期実績：208億円  
当初の上半期計画290億円に対し進捗率72%  
前年同期実績139億円に対し69億円増  
第1四半期の実績を踏まえ、上半期及び通期の見通しを上方修正（下欄参照）

（概況）  
売上高は選択と集中の実行により前年同期比微減となり、売上総利益は前年同期に計上した建設不動産関連の一過性の取引がなくなったこと、及び㈱なかが連結子会社から持分法適用会社に変更となったため、前年同期比減少

一方、前期に固定資産を大幅に圧縮したことに伴い減価償却費が減少したこと、及び㈱なかの持分化等により販管費が減少し、営業利益では前年同期比微増

有利子負債の減少による金利収支の改善、持分法適用会社の好調等により経常利益は前年同期比大幅増加

株主資本構成の再構築を実施

昨年度の資産健全化処理によって双日ホールディングス㈱において生じた欠損金に対し、資本準備金を取崩し損失処理を実施（6月末）

更に将来の機動的な資本政策の実行に備え資本金を1,000億円に減少（減資）させ、双日ホールディングス㈱の欠損金を一掃することで、株主資本構成を再構築（8月効力発生）

なおこの減資は資本の中の勘定の振替であり、資本合計には変更ありません

業績見通しの修正について

販管費の削減、持分法適用会社の好調な推移等により、当第1四半期の経常利益の進捗が当初予想を上回っていることから業績見通しを上方修正

06/3期上半期見直し

	修正前	修正後
売上高	2兆3,000億円	(変更無し)
経常利益	290億円	380億円
当期純利益	150億円	250億円

06/3期通期見直し

	修正前	修正後
売上高	4兆9,000億円	(変更無し)
経常利益	650億円	740億円
当期純利益	350億円	380億円

（前提条件）

- ・為替レート(¥/US\$)：105
- ・原油価格(US\$/BBL)：35～40 Brent

## 要約損益計算書

	当四半期			左記 部分の摘要	当上半期見直し	
	実績 a	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	11,307	12,140	-833	エネルギー・金属資源セグメント 機械・宇宙航空セグメント 建設・木材セグメント	23,000	49%
売上総利益	556	588	-32	エネルギー・金属資源セグメント 建設・木材セグメント (前年同期に計上した一過性の取引の減少) ㈱なかが持分法化による減少	1,200	46%
(売上総利益率)	(4.92%)	(4.84%)	(0.08%)		(5.22%)	
人件費	-190	-204	14	販管費		
物件費	-178	-187	9	固定資産の処分に伴う減価償却費の減少	+10	
減価償却費	-21	-31	10	㈱なかが持分法化による販管費の減少	+26	
(小計)	(-389)	(-422)	(33)			
貸倒引当金・貸倒償却	0	0	0			
連結調整勘定償却額	-10	-13	3			
(販管費計)	(-399)	(-435)	(36)		-850	47%
営業利益	157	153	4		350	45%
(営業利益率)	(1.39%)	(1.26%)			(1.52%)	
受取利息	33	42	-9	有利子負債削減による支払利息の減少		
(金利収支)	(-71)	(-84)	(13)			
受取配当金	31	13	18			
(金融収支)	(-40)	(-71)	(31)			
持分法による投資利益	61	42	19	メタルワン(+12)、船舶関連(+3)		
その他営業外収益	62	40	22			
その他営業外費用	-32	-25	-7			
(営業外収支計)	(51)	(-14)	(65)		30	-
経常利益	208	139	69		380	55%
有形固定資産等売却益	6					
投資有価証券売却益	11					
貸倒引当金戻入益	7					
(特別利益小計)	(24)	(20)	(4)			
有形固定資産等売却・除却損	-3					
投資有価証券売却損	0					
投資有価証券等評価損	0					
関係会社等整理・引当損	-2					
(特別損失小計)	(-5)	(-26)	(21)			
(特別損益計)	(19)	(-6)	(25)		0	-
税引前四半期(当期)純利益	227	133	94		380	60%
法人税等	-39	-27	-12			
法人税等調整額	-1	-5	4			
少数株主利益	-3	-3	0			
四半期(当期)純利益	184	98	86		250	74%
基礎的収益力	178	124	54			

(注1) 基礎的収益力

基礎的収益力 = 営業利益(貸倒引当金・貸倒償却控除前) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(注2) 将来情報に関するご注意

上記の業績見直しは、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断、および仮定に基づいて算定しております。従い、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動などさまざまな重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

【減資による資本の変動】(2005年8月効力発生)

	05/6月末	減資	減資後
資本合計	3,110	-	3,110
うち、資本金	3,391	-2,361	1,030
うち、資本剰余金及び利益剰余金	156	2,361	2,517

## 要約貸借対照表と主要経営指標

	05/6月末			左記 部分の摘要
	残高 d	05/3月末 残高 e	増減 d-e	
流動資産	13,630	14,232	-602	
現金及び預金	3,737	4,261	-524	新規投融資及び有利子負債の削減による減少
受取手形及び売掛金	6,057	6,181	-124	
有価証券	117	72	45	
たな卸資産	2,041	1,947	94	
短期貸付金	344	410	-66	
繰延税金資産	78	75	3	
その他の流動資産	1,361	1,396	-35	
貸倒引当金	-105	-110	5	
固定資産	10,253	10,244	9	
有形固定資産	2,496	2,466	30	
連結調整勘定	792	800	-8	
無形固定資産	243	239	4	
投資有価証券	4,188	4,093	95	
長期貸付金	957	1,021	-64	
固定化営業債権	2,467	2,869	-402	売却・償却による減少等
繰延税金資産	584	581	3	
その他の投資	533	548	-15	
貸倒引当金	-2,007	-2,373	366	固定化営業債権の売却・償却による減少等
繰延資産	10	9	1	
資産合計	23,893	24,485	-592	
流動負債	17,236	17,547	-311	
支払手形及び買掛金	4,440	4,725	-285	
短期借入金	9,746	9,331	415	長期借入金からの振替による増加、期日返済による減少
コマーシャルパ-ハ-	1,190	1,392	-202	
社債(一年以内償還)	481	431	50	ONE YEAR振替(+115)、期日償還(-65)
その他の流動負債	1,379	1,668	-289	マンション販売預り金の減少等
固定負債	3,210	3,802	-592	
社債	946	161	785	CB発行(+600)、SB発行(+300)、ONE YEAR振替(-115)
長期借入金	1,588	2,969	-1,381	短期借入金への振替による減少
退職給付引当金	280	290	-10	
その他の固定負債	396	382	14	
負債合計	20,446	21,349	-903	
少数株主持分	337	334	3	
資本剰余金	3,391	3,361	30	CB転換による増加(+30)
資本剰余金	30	4,877	-4,847	利益剰余金への振替(-4,877)、CB転換による増加(+30)
利益剰余金	126	-4,920	5,046	資本剰余金からの振替(+4,877)、当期純利益(+184)
(小計)	(3,547)	(3,318)	(229)	土地再評価差額金の取崩しによる減少(-16)
土地再評価差額金	-33	-49	16	
その他有価証券評価差額金	342	326	16	
為替換算調整勘定	-745	-792	47	
自己株式	-1	-1	0	
資本合計	3,110	2,802	308	
負債、少株持分、資本合計	23,893	24,485	-592	
GROSS 有利子負債	13,951	14,284	-333	
NET 有利子負債	10,214	10,023	191	
NET 負債倍率	3.28倍	3.58倍	-0.29倍	
株主資本比率	13.0%	11.4%	1.6%	



平成 18 年 3 月 期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17 年 7 月 28 日

上 場 会 社 名 双日ホールディングス株式会社

上場取引所 東・大各市場第1部

(URL <http://www.sojitz-holdings.com>)

本社所在都道府県 東京都

コ - ド 番 号 2 7 6 8

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 土橋 昭夫

問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 広報部長

氏 名 吉村 剛史

TEL (03)5520 - 3404

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

グループ経営体制の簡素化を図り、迅速な意思決定を行うことで「新事業計画」の達成をより確実なものにするため、当連結会計年度より「事業の種類別セグメント情報」において事業区分の変更を行っております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結及び持分法の適用範囲

当第1四半期 : 連結子会社数 326社 持分法適用非連結子会社数 10社 持分法適用関連会社 178社

前連結会計年度 : 連結子会社数 329社 持分法適用非連結子会社数 10社 持分法適用関連会社 178社

公認会計士又は監査法人による関与の状況

当第1四半期及び前年同四半期の数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。

## 2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

## (1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	1,130,731	6.9	15,707	2.7	20,839	50.0	18,441	88.1
17年3月期第1四半期	1,214,045	20.3	15,301	43.5	13,891	128.6	9,802	-
(参考)17年3月期	4,675,903		65,521		58,088		412,475	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	75	44	62	44
17年3月期第1四半期	45	91	45	43
(参考)17年3月期	1,876	48	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	2,389,283	311,004	13.0	1,201	42
17年3月期第1四半期	2,985,771	311,646	10.4	213	27
(参考)17年3月期	2,448,478	280,241	11.4	1,440	26

## [連結業績の概況]

第1四半期の売上高は、新事業計画に沿って事業の選択と集中を進めた結果、前年同期比833億円減少の1兆1,307億円となり、売上総利益は連結子会社の持分法適用会社化による減少等の結果、前年同期比32億円減少の556億円となりました。販売費及び一般管理費についても、連結子会社の持分法適用会社化による減少等の結果前年同期比36億円減少の399億円となり、営業利益は前年同期比4億円増加の157億円となりました。

関連会社の好調を受けて持分法投資利益が増加したこと等により、経常利益は前年同期比69億円増加の208億円となりました。特別損益はネットで18億円となり、法人税等を計上した結果、当期純利益は前年同期比86億円増加の184億円となりました。

## 3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

販売費及び一般管理費の削減、持分法適用会社の好調な推移等により、当第1四半期の経常利益の進捗が当初予想を上回っていることから、平成18年3月期の連結業績予想を修正し以下の通りとしております。

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	2,300,000	38,000	25,000
通 期	4,900,000	74,000	38,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 145円 63銭

上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな重要な要素により、予想と大きく異なる事があります。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

双日ホールディングス株式会社

科 目	当四半期 (平成17年4月1日～ 平成17年6月30日)		前年同四半期 (平成16年4月1日～ 平成16年6月30日)		増減		(参考)平成17年3月期 (平成16年4月1日～ 平成17年3月31日)	
		売上高比		売上高比		増減率		売上高比
		%		%		%		%
1 売上高	1,130,731	100.00	1,214,045	100.00	83,314	6.86	4,675,903	100.00
2 売上原価	1,075,086	95.08	1,155,248	95.16	80,162	6.94	4,431,656	94.78
3 売上総利益	55,645	4.92	58,797	4.84	3,152	5.36	244,247	5.22
4 販売費及び一般管理費	39,937	3.53	43,495	3.58	3,558	8.18	178,725	3.82
5 営業利益	15,707	1.39	15,301	1.26	406	2.65	65,521	1.40
6 営業外収益	18,715	1.66	13,728	1.13	4,987	36.33	51,648	1.10
7 (受取利息)	( 3,308 )	( 0.29 )	( 4,228 )	( 0.35 )	( 920 )	( 21.76 )	( 18,431 )	( 0.39 )
8 (受取配当金)	( 3,048 )	( 0.27 )	( 1,303 )	( 0.11 )	( 1,745 )	( 133.92 )	( 3,653 )	( 0.08 )
9 (持分法による投資利益)	( 6,138 )	( 0.55 )	( 4,167 )	( 0.34 )	( 1,971 )	( 47.30 )	( 10,741 )	( 0.23 )
10 (投資有価証券売却益)	( 1,682 )	( 0.15 )	( 863 )	( 0.07 )	( 819 )	( 94.90 )	( 2,382 )	( 0.05 )
11 (その他)	( 4,538 )	( 0.40 )	( 3,165 )	( 0.26 )	( 1,373 )	( 43.38 )	( 16,439 )	( 0.35 )
12 営業外費用	13,583	1.21	15,138	1.25	1,555	10.27	59,082	1.26
13 (支払利息)	( 9,549 )	( 0.84 )	( 11,814 )	( 0.97 )	( 2,265 )	( 19.17 )	( 45,833 )	( 0.98 )
14 (コマーシャルハ'-利息)	( 809 )	( 0.08 )	( 784 )	( 0.07 )	( 25 )	( 3.19 )	( 2,920 )	( 0.06 )
15 (その他)	( 3,224 )	( 0.29 )	( 2,539 )	( 0.21 )	( 685 )	( 26.98 )	( 10,328 )	( 0.22 )
16 経常利益	20,839	1.84	13,891	1.14	6,948	50.02	58,088	1.24
17 特別損益	1,843	0.17	612	0.05	2,455	-	438,167	9.37
18 税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失( )	22,682	2.01	13,278	1.09	9,404	70.82	380,079	8.13
19 法人税、住民税及び事業税	3,852	0.34	2,726	0.22	1,126	41.31	11,331	0.24
20 法人税等調整額	94	0.01	481	0.04	387	80.46	18,287	0.39
21 少数株主利益	294	0.03	268	0.02	26	9.70	2,778	0.06
22 四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失( )	18,441	1.63	9,802	0.81	8,639	88.14	412,475	8.82

# 連結貸借対照表

双日ホールディングス株式会社

(単位:百万円)

資 産 の 部					負債、少数株主持分及び資本の部				
科 目	平成17年 6月30日現在	平成17年 3月31日現在	増減額	科 目	平成17年 6月30日現在	平成17年 3月31日現在	増減額		
1	<u>流動資産</u>	<u>1,363,035</u>	<u>1,423,129</u>	<u>60,094</u>	<u>流動負債</u>	<u>1,723,592</u>	<u>1,754,681</u>	<u>31,089</u>	1
2	現金及び預金	373,740	426,082	52,342	支払手形及び買掛金	443,967	472,513	28,546	2
3	受取手形及び売掛金	605,675	618,086	12,411	短期借入金	974,596	933,100	41,496	3
4	有価証券	11,744	7,150	4,594	コマーシャルペーパー	119,000	139,200	20,200	4
5	たな卸資産	204,067	194,694	9,373	社債(一年内償還)	48,089	43,050	5,039	5
6	短期貸付金	34,401	41,000	6,599	未払法人税等	5,245	7,644	2,399	6
7	繰延税金資産	7,791	7,482	309	繰延税金負債	346	422	76	7
8	その他	136,146	139,590	3,444	賞与引当金	3,472	4,234	762	8
9	貸倒引当金	10,531	10,957	426	その他	128,874	154,515	25,641	9
10	<u>固定資産</u>	<u>1,025,279</u>	<u>1,024,427</u>	<u>852</u>	<u>固定負債</u>	<u>320,967</u>	<u>380,206</u>	<u>59,239</u>	10
11	<u>有形固定資産</u>	<u>249,593</u>	<u>246,652</u>	<u>2,941</u>	社 債	94,552	16,048	78,504	11
12	<u>無形固定資産</u>	<u>103,533</u>	<u>103,850</u>	<u>317</u>	長期借入金	158,783	296,927	138,144	12
13	連結調整勘定	79,217	79,989	772	繰延税金負債	7,898	7,544	354	13
14	その他	24,315	23,860	455	再評価に係る繰延税金負債	170	-	170	14
15	<u>投資その他の資産</u>	<u>672,153</u>	<u>673,924</u>	<u>1,771</u>	退職給付引当金	28,020	29,046	1,026	15
16	投資有価証券	418,809	409,307	9,502	その他	31,541	30,639	902	16
17	長期貸付金	95,729	102,142	6,413					
18	固定化営業債権	246,707	286,934	40,227	負債合計	2,044,559	2,134,887	90,328	17
19	繰延税金資産	58,355	57,170	1,185	少数株主持分	33,719	33,349	370	18
20	再評価に係る繰延税金資産	-	881	881					
21	その他	53,239	54,820	1,581	資 本 金	339,133	336,122	3,011	19
22	貸倒引当金	200,689	237,332	36,643	資本剰余金	2,989	487,686	484,697	20
23	<u>繰延資産</u>	<u>967</u>	<u>921</u>	<u>46</u>	利益剰余金	12,637	492,048	504,685	21
					土地再評価差額金	3,337	4,869	1,532	22
					その他有価証券評価差額金	34,141	32,629	1,512	23
					為替換算調整勘定	74,470	79,193	4,723	24
					自 己 株 式	88	86	2	25
					資本合計	311,004	280,241	30,763	26
24	資産合計	2,389,283	2,448,478	59,195	負債、少数株主持分及び資本合計	2,389,283	2,448,478	59,195	27

# セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

双日ホールディングス株式会社

平成18年3月期 第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	195,194	286,001	149,837	81,615	200,223	193,396	24,463	1,130,731	-	1,130,731
(2)セグメント間の内部売上高	3,833	956	10,216	809	1,763	74,283	1,724	93,588	( 93,588 )	-
計	199,027	286,958	160,054	82,425	201,987	267,679	26,187	1,224,320	( 93,588 )	1,130,731
営業費用	196,076	282,904	155,363	81,116	200,037	266,123	26,620	1,208,242	( 93,217 )	1,115,024
営業利益又は 営業損失( )	2,951	4,054	4,690	1,309	1,949	1,555	432	16,078	( 370 )	15,707
資産(平成17年6月末)	317,481	449,135	364,020	247,074	283,649	487,557	159,224	2,308,142	81,140	2,389,283

(注)

- 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,275百万円であり、その主なものは、双日(株)における職能グループの費用であります。
- 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は471,695百万円であり、その主なものは当社及び双日(株)における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。
- 事業区分の変更と各事業の主な取扱商品について

グループ経営体制の簡素化を図り、迅速な意思決定を行うことで「新事業計画」の達成をより確実なものにするため、当連結会計年度より、以下の通り事業区分の変更を行っております。前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の区分で表示しております。

- ・従来、それぞれ独立した事業区分としていた「建設都市開発」と「木材」を統合し「建設・木材」に変更しております。
- ・従来、それぞれ独立した事業区分としていた「繊維」、「食料」、「物資・リテール」を統合し「生活産業」に変更しております。
- ・従来、「その他事業」に含めておりました「鉄鋼関連事業」の一部を「エネルギー・金属資源」に統合しております。
- ・各事業の主な取扱商品は以下のとおりであります。

機械・宇宙航空……………自動車及び自動車部品、同製造関連設備機器、建設機械、ヘアリング、発電機、各種産業機械、船舶、車輛、航空機及び関連機器、電子・通信及び家電関連設備機器、製鉄・セメント関連プラント設備機器、医療、金属加工機及び関連設備他

エネルギー・金属資源…石油・ガス、石油製品、原子燃料、原子力関連機器、石炭、鉄鉱石、合金鉄、アルミナ、アルミ、銅、亜鉛、錫、貴金属、海洋石油生産設備機器、発電、変電、送電設備・資機材、エネルギー・化学プラント、鉄鋼関連事業他

化学品・合成樹脂……………有機化学品、無機化学品、精密化学品、工業塩、化学肥料、医・農業、化粧品、食品化学原料、窯業・鉱産物、汎用樹脂、エンジニアリングプラスチック等合成樹脂原料、工業用及び包装、食品用フィルム・シート、液晶・電解銅箔等電子材料、プラスチック成型機、その他合成樹脂製品他

建設・木材……………マンションの企画・建設・分譲、宅地造成・販売、ビル事業、建設工事請負、不動産売買・賃貸・仲介・管理、商業施設開発事業、建設資材、輸入原木、製材・合板・集成材など木材製品、住宅建材他

生活産業……………穀物、小麦粉、油脂、油糧・飼料原料、畜水産物、畜水産加工品、青果物、冷凍野菜、冷凍食品、菓子、菓子原料、コーヒー豆、砂糖、その他各種食品及び原料、育児用品、物資製品、チップ植林事業、羽毛原料及び羽毛製品、綿・合成繊維物、不織布、各種ニット生地・製品、繊維原料一般、産業資材用繊維原料及び製品、衣料製品、インテリア、寝具・寝装品及びホームファッション関連製品他

海外現地法人……………複数の商品を取扱う総合商社であり、世界の主要拠点において、当社と同様に多種多様な活動をおこなっております。

その他事業……………職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、企業再生ファンドの運営・管理、鉄鋼関連事業、情報産業関連事業、ITコンテンツ、バイオメディカル、環境事業、不動産賃貸事業、情報処理、コンピュータソフト開発他

平成17年3月期 第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	221,057	260,691	138,790	109,049	191,916	260,091	32,448	1,214,045	-	1,214,045
(2)セグメント間の内部売上高	2,175	14,713	6,179	649	3,726	64,909	1,849	94,203	( 94,203 )	-
計	223,232	275,404	144,969	109,698	195,643	325,000	34,298	1,308,248	( 94,203 )	1,214,045
営業費用	220,965	272,930	140,720	105,891	193,245	324,859	33,778	1,292,391	( 93,647 )	1,198,743
営業利益	2,267	2,474	4,248	3,806	2,398	141	520	15,857	( 555 )	15,301
資産(平成17年3月末)	326,470	428,164	355,287	276,409	279,226	474,874	165,939	2,306,373	142,104	2,448,478

(注)

- 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,970百万円であり、その主なものは、双日(株)における職能グループの費用であります。
- 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は433,492百万円であり、その主なものは当社及び双日(株)における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。

# 2006年3月期 第1四半期決算説明会

双日ホールディングス株式会社

2005年7月28日

# グループの経営ビジョン

- ◆ 個々の中核事業領域において、収益性・成長性の向上を絶えず追求することにより、それぞれの業界・市場においてトップクラスの競争力と収益力を持つ「事業の複合体」を目指す
- ◆ 環境の変化や市場のグローバル化に対して素早く挑戦し、起業を通じ、常に新しい事業領域の開拓に努める「革新的な商社」を目指す
- ◆ 多様な顧客のニーズを掘り起こし、ビジネスパートナーとして深化したサービスを提供できる「機能型商社」を目指す
- ◆ 社員一人一人に自己実現に挑戦する機会を与える「開かれた事業体」を目指す

# 2006年3月期 第1四半期決算概要（主なP/L項目）

## 主なP/L項目

	04/4-6実績	05/4-6実績	増減	06/3期初見通し	進捗率	06/3修正見通し
<b>売上高</b>	12,140億円	11,307億円	△833億円	49,000億円	23.1%	49,000億円
<b>売上総利益</b> (売上総利益率)	588億円 (4.84%)	556億円 (4.92%)	△32億円 (+0.07%)	2,510億円 (5.12%)	22.2%	2,510億円 (5.12%)
<b>営業利益</b>	153億円	157億円	+4億円	750億円	20.9%	780億円
<b>経常利益</b> (経常利益率)	139億円 (1.14%)	208億円 (1.84%)	+69億円 (+0.70%)	650億円 (1.32%)	32.0%	740億円 (1.51%)
<b>当期純利益</b>	98億円	184億円	+86億円	350億円	52.6%	380億円

経常利益は持分法適用会社の好調、金利収支の改善等で大幅増益  
 期間収益力は着実に向上しており、期初見通しを上方修正

# 2006年3月期 第1四半期決算概要（主なB/S項目）

## 主なB/S項目

	05/3末実績	05/6末実績	増減	06/3末期初見通し	06/3末修正見通し
総資産	24,485億円	23,893億円	△592億円	25,350億円	25,380億円
株主資本	2,802億円	3,110億円	+308億円	3,150億円	3,180億円
ネット 有利子負債	10,023億円	10,214億円	+191億円	10,500億円	10,500億円
ネットDER	3.6倍	3.3倍	△0.3倍	3.3倍	3.3倍

大幅改善となった期間収益の積上げにより株主資本が増加、ネットDERは3.3倍に

# 事業セグメント別売上総利益

(単位:億円)

	04/4-6 実績	05/4-6 実績	増減	主な増減要因
機械・宇宙航空	99	99	0	低採算事業からの撤退等による減少はあるも、中南米自動車・船舶事業の好調により前年並みを確保
エネルギー・金属資源	82	100	18	石油・ガス、石炭、合金鉄など資源関連での取扱量増加・市況高値安定、新規連結により大幅増益
化学品・合成樹脂	109	109	0	化学品は石油・ナフサ価格高を反映し、全般的に高い好調、一方、肥料の原料コスト高による減益があり、全体としては横ばい
建設・木材	75	47	△28	建設はマンション事業等が好調に推移するも、前年同期の一過性取引の影響で減益、木材は市況の低迷が続いていることから減益
生活産業 (除くなか卯)	120 (95)	96 (96)	△24 (1)	なか卯の持分法適用会社化の影響により減少したが、その影響を除外すると、シンガポール社の新規連結寄与もあり前年同期並みを確保
海外現地法人	57	66	9	アジアでの化学品・合成樹脂の好調、米州でのプリンタ、ナイキ、金属資源取引などの好調等により、全体としても増益
その他	46	39	△7	旧本社ビル売却による家賃収入減など
合計 (除くなか卯)	588 (563)	556 (556)	△32 (△7)	

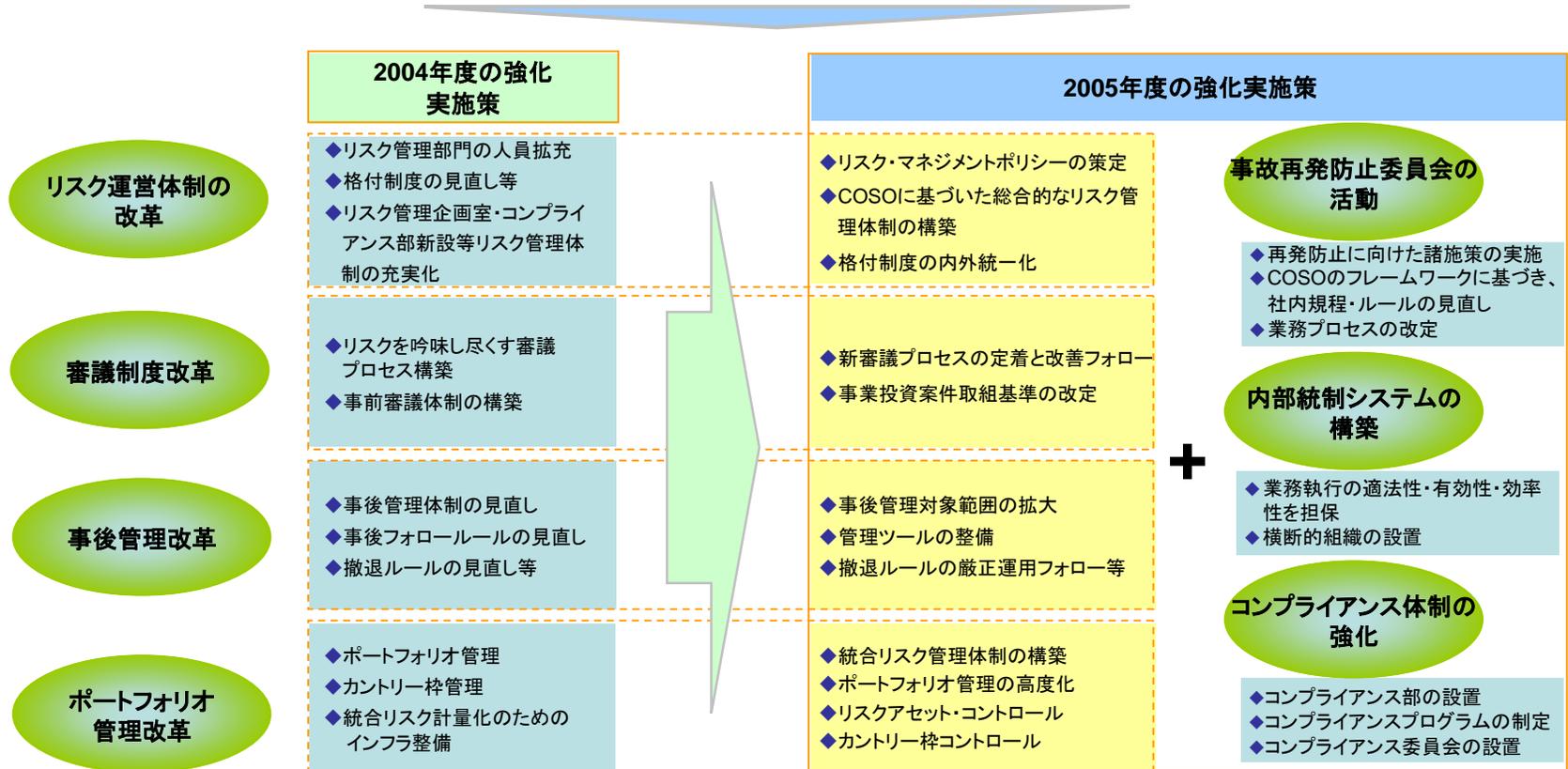
# 事業セグメント別経常利益

(単位:億円)

	04/4-6 実績	05/4-6 実績	増減	06/3期初 見通し	進捗率	足元の状況など	06/3修正 見通し
機械・宇宙航空	21	29	8	95	31%	中南米自動車事業好調、船舶事業も堅調な備船市況を背景に好調を持続しており、期初見通しを上回る	100
エネルギー・ 金属資源	54	67	13	190	35%	石油・ガス、石炭、合金鉄、メタルワンが好調。期初見通しを上回る	205
化学品・ 合成樹脂	20	29	9	60	48%	化学品・メタノールの好調により高い進捗率となっており、下期以降メタノール価格の下落を見込むも、期初見通しを上回る	65
建設・木材	20	13	△7	90	14%	建設はマンション事業等が好調に推移しており、木材が市況低迷により期初見通しを下回るものの、全体ではほぼ見通し通り	90
生活産業	19	14	△5	90	16%	市況低迷の影響等により前年同期比減益となるも、秋冬物衣料、寝装品、水産物等下期偏重型商いが多く、ほぼ見通し通りに推移	90
海外現地法人	27	33	6	140	24%	アジアは好調、米州、欧州は順調で、全体として期初見通しを上回る	145
その他	△22	23	45	△15	—	投資育成事業のキャピタルゲインなどが寄与し増益	45
合計	139	208	69	650	32%		740

# リスク管理の強化・高度化

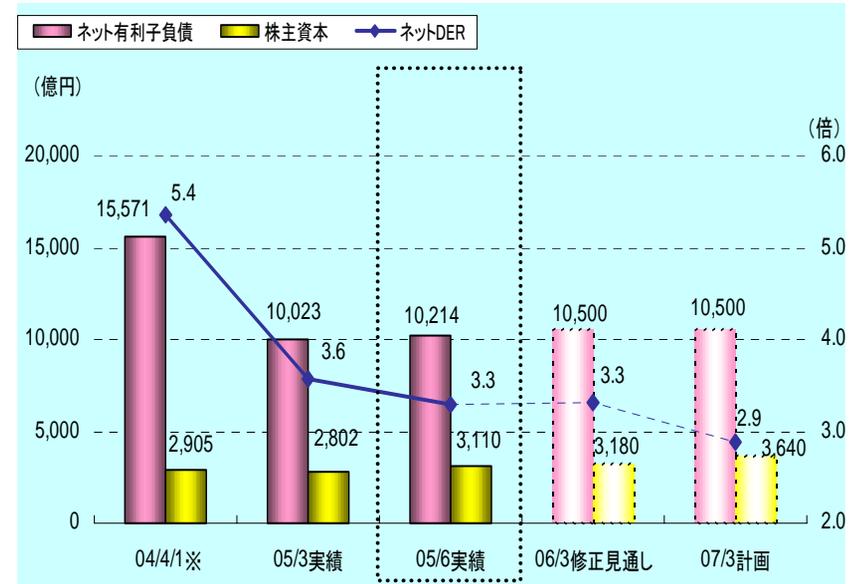
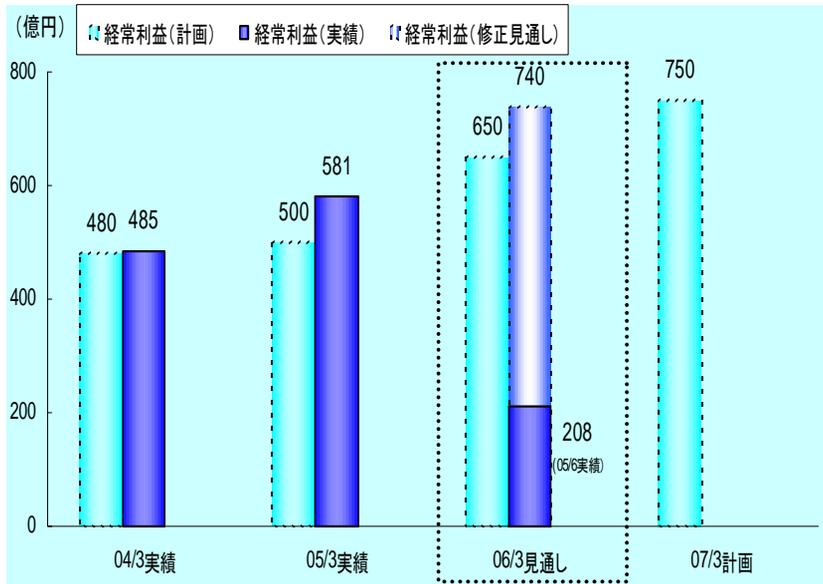
リスク管理体制の見直し改革を推進し、総合的なリスク管理体制の強化・高度化を目指す  
 資産健全化処理により改善された資産の質を維持・向上させる



内部統制体制の構築と総合的なリスク管理体制を整備し、損失を低水準に抑える仕組みを確立

# 財務目標(進捗状況)

06/3期の経常利益見通しを上方修正、最終年度(07/3期)目標達成は確実に



新事業計画 最終年度(07/3期)の財務目標実現へ

経常利益 : 750億円

ネットDER : 3倍程度  
(ネット有利子負債 1兆円水準)

## 将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている内容につきましては種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。